

キッズステーション12月度《機械式ペイテレビ接触率調査》 F1、F2層、4～12歳男子、及び、未就学児のいる世帯*1で 平均接触率トップ*2を獲得

こども・アニメ専門チャンネルのキッズステーション(東京都渋谷区：代表取締役社長宮内康行)は、株式会社ビデオリサーチが2013年12月2日～15日(2週間)に実施した《機械式ペイテレビ接触率調査》のターゲット別平均接触率において、F1層(女性20～34歳)、F2層(女性35～39歳)、4～12歳男子、及び、未就学児(0～6歳)がいる世帯で全チャンネル中1位を獲得しました。

キッズステーションでは、未就学児と母親がいっしょに楽しめる視聴ゾーン【ハピクラ♪タイム】〈月～金 午前7:30-午前12:00〉で放送中の「それいけ!アンパンマン」「チャギントン」などの人気番組に加え、オリジナル子ども番組「Happy!クラッピー」や「ゴーゴー!のりものタウン」「ピポンザABC!」「おやこでクッキング」など、バラエティに富んだ自社制作番組が、未就学児ならびに随伴視聴者である母親が含まれるF1、F2層から支持されたと分析。

また、4～12歳男子では夕方から放送中の「ポケットモンスター」「銀魂」「NARUTO-ナルト-」「スラムダンク」「BLEACH」などが視聴されたと分析しております。

今年12月には「ハピクラ♪タイム」視聴者のための無料会員サイト「ハピクラワールド」(<http://www.hapiclaworld.com>)をオープン、また、全国各地でキャラクターたちによる各種イベントなども実施しており、このことも「ハピクラ♪タイム」全体のプロモーション強化に繋がり、接触率向上に結び付いたものと考えています。

このあと年末年始には劇場版「それいけ!アンパンマン」18作品、「劇場版ポケットモンスター」や劇場版「名探偵コナン」の集中放送など、80タイトルを放送する冬休み特別編成を予定しており、次回調査でも良い結果をご報告できるよう、より一層お客様に支持されるチャンネルを目指してまいります。



「Happy!クラッピー」 ©キッズステーション

◆キッズステーションとは

アンパンマン、ポケモンアニメを毎日放送。さらに、ご家族でお楽しみいただける名作、「ルパン三世」「らんま1/2」「銀魂」「スラムダンク」などの人気アニメ、未就学児向けオリジナル子ども番組「Happy!クラッピー」などを放送している“こども・アニメ専門チャンネル”です。全国のケーブルテレビ局やスカパー!、ひかりTVなどでご覧いただけます。

◆*1 乳幼児含む0～6歳がいる世帯 *2 株式会社ビデオリサーチによる、機械式ペイテレビ接触率調査、ターゲット別平均接触率(マルチチャンネル視聴可能世帯全体母数5-29時)より算出。2013年12月2日～12月15日の2週間。

◆本件に関するお問い合わせ先

TEL:0120-700-879 FAX:03-5805-3733

株式会社キッズステーション カスタマーセンター webmaster@kids-station.com